

政策会議 議事概要

開催日	令和4年1月5日	場所	市役所本庁 4階会議室
出席者	<input checked="" type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 副市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 市長公室長 <input checked="" type="checkbox"/> 総務部長 <input checked="" type="checkbox"/> 市民生活部長 <input checked="" type="checkbox"/> 健康福祉部長 <input checked="" type="checkbox"/> 産業部長 <input checked="" type="checkbox"/> 農業委員会事務局長 <input checked="" type="checkbox"/> 建設部長 <input checked="" type="checkbox"/> 一宮市民局長 <input checked="" type="checkbox"/> 波賀市民局長 <input checked="" type="checkbox"/> 千種市民局長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育部長 <input checked="" type="checkbox"/> 会計管理者 <input checked="" type="checkbox"/> 議会事務局長 <input checked="" type="checkbox"/> 総合病院副院長兼事務部長		
議題	有害鳥獣捕獲活動に係る補助金の単価改正等について		
現状	<p>宍粟市の有害鳥獣（シカ・イノシシ）の捕獲活動は、兵庫県猟友会宍粟支部により銃器とワナ（箱ワナ）で実施している。</p> <p>シカは銃器による捕獲を中心に行っており、シカ1頭あたりの捕獲単価を16,000円、ワナによる捕獲単価を10,000円に設定している。</p> <p>イノシシは、ワナ猟を中心に行っており、銃器・ワナ猟とも捕獲単価を5,000円で設定している。</p>		
課題	<p>シカの捕獲の中心となる銃器による活動は、多人数で長時間になることや猟犬の飼育管理など経費が嵩む。また狩猟者の高齢化が進み後継者育成が急務となっている。</p> <p>ワナ猟では、箱ワナ猟による活動を行っており、銃器では捕獲が困難な傾斜地や河川付近に仕掛けているが、捕獲目標頭数が確保できていない。</p>		
決定事項	<p>I. シカ有害捕獲促進支援事業（拡充） 銃器によるシカの捕獲単価改正</p> <p>対象者：一般社団法人兵庫県猟友会宍粟支部 捕獲単価：現行16,000円/頭 ➡ 改正後 20,000円/頭</p> <p>II. 有害鳥獣捕獲事業（拡充） ワナによるシカの捕獲単価改正・各班の事務費の見直し・くくりワナの創設</p> <p>対象者：一般社団法人兵庫県猟友会宍粟支部 捕獲単価：現行 シカ1頭 10,000円 ➡ 改正後 8,000円 創設 くくりワナ 2,000円</p> <p>事務費：現行 70千円×16班＝1,120千円 ➡ 改正 一律1,000千円</p>		